

お 知 ら せ

平成27年3月27日

国土交通省中部地方整備局

入札監視委員会第二部会事務局

中部地方整備局入札監視委員会第二部会が第4回定例会議を開催

— 審 議 概 要 公 表 —

中部地方整備局入札監視委員会第二部会の平成26年度第4回定例会議を3月17日、中部地方整備局にて開催しました。

第二部会第4回定例会議では、発注工事等の中から抽出した5件の事案に係る一般競争の参加資格の設定等について審議を行いました。

入札監視委員会は、「公共工事の入札及び契約の適正化の促進に関する法律」に基づき、地方整備局長の委嘱に基づき設置された学識経験者等で構成する第三者機関です。

当該委員会では、中立・公正な立場で客観的に入札及び契約手続きについて審議を行い、意見の具申又は勧告を行います。

以下、審議概要についてお知らせします。

1. 日時及び場所

日 時：平成27年3月17日（火）14時30分～16時00分

場 所：中部地方整備局（丸の内庁舎） 会議室

2. 審議概要

別紙のとおり

3. 配 布

中部地方整備局記者クラブ

名古屋港記者クラブ

港湾新聞

港湾空港タイムス

日本海事新聞

海事プレス

4. 問い合わせ先

中部地方整備局総務部

契約管理官 平野 道男

電話 052-209-6316(ダイヤルイン)

FAX 052-203-9738

別紙1

平成26年度 中部地方整備局 入札監視委員会第二部会

第4回定例会議 審議概要

開催日及び場所		平成27年 3月17日(火) 中部地方整備局(丸の内庁舎)		
委員		[部会長] 横溝 大 (大学院教授) 北野 利一 (大学院准教授) 伊藤 倫文 (弁護士)		
審議対象期間		平成26年10月1日～平成26年12月31日		
抽出案件数		総件数 5 件 審議案件は別紙1-2のとおり		
入札・契約方式		件数	工事名等	
工 事	一般競争入札 (政府調達適用)	0 件		
	一般競争入札 (政府調達適用外)	2 件		
	工事希望型競争入札	0 件		
	通常指名競争入札	0 件		
	随意契約	0 件		
建設コンサルタント業務等 一般競争入札		1 件		
建設コンサルタント業務等 公募型プロポーザル		1 件		
役務の提供等及び物品の製造等 一般競争入札		1 件		
委員からの意見・質問、 それに対する回答等		意見・質問		回 答
		別紙1-3のとおり		別紙1-3のとおり
委員会による意見の具申 又は勧告の内容		意見の具申又は勧告はなし。		

別紙 1-2 抽出案件一覧表
【工事】

(一般競争入札方式 : 政府調達に関する協定適用対象工事以外のもの)

期間 平成26年10月1日～平成26年12月31日

工 事 名	工事種別	競争参加資格を 確認した者の数	入札者数	契約締結日	契約の相手方	契約金額 (単位:千円)	落札率 (単位:%)	備考
平成26年度 名古屋港東航路(-16m)浚渫土排送工事	港湾土木工事	7	6	11月10日	(株)不動テトラ	322,488	89.0	
平成26年度 衣浦港外港地区西防波堤(改良)被覆ブロック製作工事	港湾土木工事	1	1	10月17日	(株)石橋組	16,956	99.7	

【建設コンサルタント業務等】

(一般競争入札方式)

期間 平成26年10月1日～平成26年12月31日

業 務 名	業種区分	競争参加資格を 確認した者の数	入札者数	契約締結日	契約の相手方	契約金額 (単位:千円)	落札率 (単位:%)	備考
平成26年度 津松阪港津地区(阿漕浦・御殿場)堤防劣化状況調査	建設コンサルタント等	1	1	12月5日	基礎地盤コンサルタンツ(株)	4,633	94.9	

(簡易公募型プロポーザル方式)

期間 平成26年10月1日～平成26年12月31日

業 務 名	業種区分	手続への参加資格 及び業務実施上の 条件を満たす参加 表明書の提出者数	技術提案書 の提出者数	契約締結日	契約の相手方	契約金額 (単位:千円)	落札率 (単位:%)	備考
平成26年度 浮遊ゴミ予測手法検討業務	建設コンサルタント等	2	2	11月6日	国際航業(株)	5,886	98.8	

【役務の提供等及び物品の製造等】

(一般競争入札方式)

期間 平成26年10月1日～平成26年12月31日

業 務 名	業務分類	競争参加資格を 確認した者の数	入札者数	契約締結日	契約の相手方	契約金額 (単位:千円)	落札率 (単位:%)	備考
平成26年度 管内強震計機器修理	役務の提供等	1	1	10月30日	(株)三弘	9,450	97.5	

別紙1-3 委員からの意見・質問、それに対する回答等

1. 報告事項についての審議概要		
報告事項		
項目	意見・質問	回答
①工事の入札方式別発注一覧 ②建設コンサルタント業務等の入札方式別発注一覧 ③役務及び物品の入札方式別発注一覧 ④指名停止措置等の運用状況 ⑤談合情報等 ⑥再度入札における一位不動状況 ⑦工事種別ごとの低入札価格調査対象工事の発生状況	なし	
2. 抽出案件の審議概要		
会議の審議対象案件は、当番の委員が入札契約方式別に事務所毎の審議実績及び地域性、事業種別毎を考慮したうえで無作為抽出したものである。		
抽出案件	意見・質問	回答
1. 一般競争入札(政府調達適用外)		
平成26年度 名古屋港東航路(-16m)浚渫土排送工事	加算点の最も高い者が落札している。加算点のどの部分で差が付いたのか。	施工計画に差はありませんでした。企業の能力等では、優良工事表彰等、表彰の有無。技術者の能力等は、より同種性の高い工事実績の有無及び工事成績の差。地域精通度等におけるボランティア活動等の有無により差が付きまして。
	本件は適正に処理された。	
2. 一般競争入札(政府調達適用外)		
平成26年度 衣浦港外港地区西防波堤(改良)被覆ブロック製作工事	1者社応札の理由について、技術者の配置が困難とのことだが、少なくとも13者がダウンロードしている。同時期に同様の工事があった、そちらに行ってしまったと言うことか。	他の工事については、把握しておりませんが、今回の様な単純な工事に技術者を長期に配置することが困難であったのではないかと考えております。
	結果的に1者応札となったが、一般的に単純な作業で工期が長いとこの様な傾向が高いのか。今後はどのように対応するのか。	工事内容が単純というだけでなく小規模な工事であるため技術者を配置することができなかったと思われます。今後の対応につきましては、業界への説明会等様々な機会をとらえ、受注者が計画的に技術者を配置できるよう、PRと発注のタイミングを検討してまいります。
	管内での過去5か年におけるブロック製作の入札実績は？	当事務所にて調べたところ、管内では、ブロック単独での製作工事では8件ございました。発注時期は上半期が多く、発注規模も本案件より大規模なものとなっております。
本件は適正に処理された。		
3. 一般競争入札(建設コンサルタント業務等)		
平成26年度 津松阪港津地区(阿漕浦・御殿場)堤防劣化状況調査	技術評価の標準的な基準はもうけているのか。	法令違反等による不特定とする足切りはあるが、点数が低くても参加資格は失いません。
	本件は適正に処理された。	

4. 簡易公募型プロポーザル(建設コンサルタント業務等)

平成26年度 浮遊ゴミ 予測手法検討業務	テーマ①については評価の差がなかったのか。	両者、標準的な評価でした。
	2者の応募があったが、想定された参加可能者数は？	10者でした。
	本業務と同様な業務の実績は多くあるのか。	東京湾、大阪湾などで同様のシステムの運用を行っているが、毎年改良業務が発注されるものではないので、実績を有する者が限られているのが現状です。
	本件は適正に処理された。	

5. 一般競争入札(役務の提供等及び物品の製造等)

平成26年度 管内強 震計機器修理	1回目の入札額が予定価格を1割以上上回っているが？	1回目が終わったところでお互いの認識に相違がないか確認したところ、強震計修理に係る現地作業の内容について、業者入手のメーカー見積額が過大であったことなどが判明しました。
	御前崎港には強震計がなかったのか。	今までもありましたが、今回新たに別の場所に設置したものであります。
	一定のサイクルで交換及び修理をしているのか。	15年程度前に設置したことは把握しておりますが、その後の修理状況としては、少なくとも過去5年間の修理実績はございません。
	過去の修理実績についても把握しておくべき。	わかりました。
	本件は適正に処理された。	

6. その他

--	--